

兵庫県のみ漁場環境情報 (西播海域 2号)

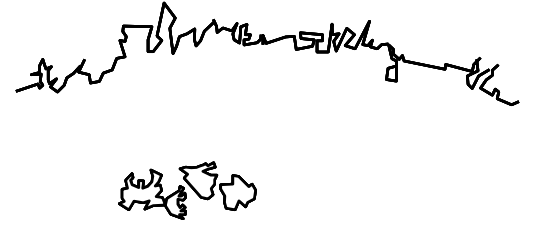
2020年10月26日発行
 兵庫のみ研究所

大型珪藻コシノディスカスは漁場によって発生量に大小ありますが、この海域全域において確認されます。窒素は地先・沖合漁場とも概ね1 μg at/L前後の低い値で推移しています。

(栄養塩、珪藻)

各地点のコシノディスカス発生量(海水1Lあたり)は以下の通り。
 赤穂：200細胞、室津：70細胞、網干：330細胞
 坊勢海域(高島周辺)：350細胞前後、家島海域：150~200細胞。
 沖合漁場において、10/23の降雨直後は散見される程度にまで減少していたが、今回サンプルでは増加しており沖合漁場としてはやや多い状況。

水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
西播地先	窒素	1.5	0.9	5.2	4.2
	リン	0.33	0.43	0.61	0.49
家島・坊勢	窒素	0.3	0.7	4.8	4.3
	リン	0.20	0.34	0.60	0.58

(10/12) (10/25)

栄養塩(窒素) 図

2020年10月26日調査

